

地域につながりをもたらす

「犬カフェ」プロジェクト2013 U・エ・U

今回、私たちはこの宮野地域に人と犬が集う癒しの空間を生み出したいと考え、新しいイベント「犬カフェ」を企画しました。(平成25年11月23日実施)
お陰様で、参加者約30名、ワンちゃん30匹と、大変賑やかなイベントとなりました。

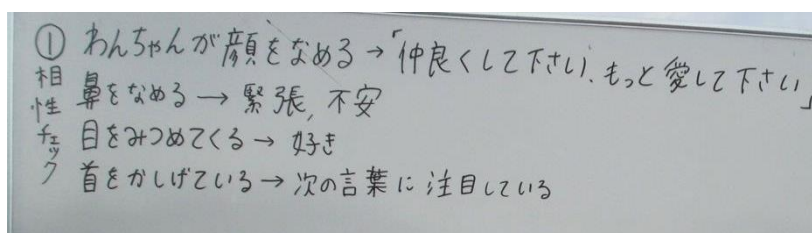


イベント

下記の三つのイベントを行い、これらのうち一つでもご参加していただいた方には犬用のご飯の器やドッグフードといった景品をプレゼントしました。「スイートポテトだけではないんだ」という声や「家で使えるね」といった嬉しい声を頂きました。

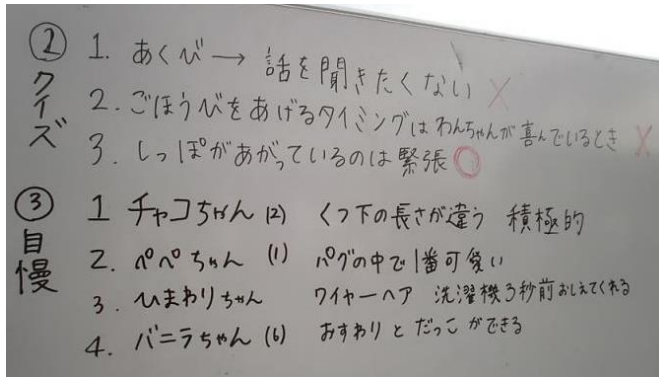
①ワンちゃん相性チェック

この企画ではワンちゃんの気持ちについてお知らせし、これからもっと相性を深めていけるようなイベントをしました。参加してくれた方は「へ〜そうなんだ！知らなかった！」と言ってくださる方もいて、頷きながら話を聞いてくれました。



②ワンちゃんクイズ

連れてきてくださっているワンちゃんと一緒に参加できるような○×クイズを実施しました。飼い主さんはワンちゃんを見ながら一緒に参加してくださいました。



③自慢大会

この企画では、愛犬の特技や自慢をしてくれる方を募集し、ステージで発表してもらいました。次々と発表してくださる方がいて、中には洗濯機の終了ブザー三秒前に鳴いて教えてくれる、という凄技をもつワンちゃんもいました。みなさん感心したり驚いたり、発表を楽しそうに聞いておられました。発表して下さった飼い主さん、ワンちゃんには表彰を行い、グッドワンちゃん賞という手作りの賞状をお渡ししました。この賞状を喜んでくださる飼い主さんもいらっしゃって、とても嬉しく思いました。



④お話タイム

最後のこの時間では、プレゼントしたスイートポテトや温かい飲み物を飲みながら、多くの飼い主さんやワンちゃんが交流していました。私たち学生もそこに参加し、写真を撮らせて頂いたり、多くの方とお話をしたりできました。アンケート調査によると、スイートポテトを喜んで食べてくれたワンちゃんが多くいたようです。



カフェ

「犬カフェ」ということで、私たちが開発したスイートポテトの無料配布に加え、ドリンクコーナーを設けました。緑茶、紅茶、カフェオレ、抹茶ラテ、ゆずしょうがの5種類を用意し、温かい飲み物で寒い中でも快適に過ごしてもらえるよう工夫しました。特にゆずしょうがと抹茶ラテが好評でした。スイートポテトもワンちゃん共に喜んでもらうことができました。



会場の様子

ステージは登りやすいよう低めの高さにしました。かわいらしい布を掛け装飾することで、華やかな雰囲気になったと思います。

受付やステージ、ドリンクコーナーの配置は全体の流れを考え、出来るだけ見渡せるようにしました。イスは昨年ドリプロで先輩方が作成されたものを使用しました。



終わりに

私たちが犬カフェを企画した目的は、宮野地域の方々が犬を通じて多くの人との交流を深める機会を提供し、つながりを広げていきたいと思ったためです。イベント内では、ワンちゃんだけでなく飼い主さんも、初対面の人と気軽にワンちゃんのお話をされていたのが見受けられ、ワンちゃんを通して「地域につながりをもたらす」場所を提供できたのではないかと思います。この第一回「犬カフェ」プロジェクトを通して、上記の目的に少しでも近づくことができました。

また、犬も人間も食べられるスイートポテトの開発も試行錯誤を重ねた結果、ワンちゃんも飼い主さんも美味しく食べてくれていました。レシピも配布したのですが「家でも作りたい」と言って頂けたのも嬉しかったです。

山口には「ワンちゃんの飼い主がつながりをもてる」イベントが中々ないため、今回のイベントに参加できて良かったという意見をいただきました。今回、宮野地域以外の方も多くご参加していただいたので次回のイベントからは宮野だけに限らず範囲を広げたいと思います。

また、今回のイベント内でワンちゃんの写真を撮影しました。その写真は、住所を記入してくださった方に郵送する予定です。また、写真をコラージュしたものを宮野地域に掲示したいと考えております。犬がいるイベントなので犬同士のケンカなどいろいろ懸念されることがありましたが事故や怪我もなく犬カフェを開催し、成功することでき、私達も多くのワンちゃんに触れて癒されました。

この企画を通して、もっと宮野地域とつながりを持ちたい、地域活性化に貢献したいという思いが強くなりました。

この「犬カフェ」プロジェクトは継続的に行っていきたいです。

ご協力していただいた全ての方に心から感謝致します！！

